

第 17 章	社会(歴史)	名前:	日 付	No.02
	戦後			

[問題 1]

次の各問いに答えなさい。

- (1) 1945 年に国際連合憲章の調印が行われましたが、どこで行われましたか、都市名を答えなさい。
- (2) 国際連合の本部はどこにありますか、都市名を答えなさい。
- (3) 国際連合の中心組織の 1 つで、国際紛争の解決をはかることを任務とする理事会の名前を答えなさい。
- (4) (3)のなかでも権力を持つ 5 つの国を何とといいますか。
- (5) (4)の 5 つの国をすべて答えなさい。
- (6) (3)の中で、(4)以外の国は選挙によって 10 か国選出されますが、その任期は何年ですか。
- (7) (3)は合計 15 か国による決議を行います、(4)の国の中で反対が 1 票でもあれば否決されるという仕組みを何とといいますか。
- (8) (4)の国が持つ(7)のような権利を何とといいますか。

[解答欄]

(1) サンフランシスコ	(2) ニューヨーク	(3) 安全保障理事会
(4) 常任理事国	(5) アメリカ、イギリス、フランス、ソ連(ロシア)、中国	
(6) 2 年	(7) 五大国一致の原則	(8) 拒否権

[解説]

1945年 国際連合が発足
 本部:ニューヨーク
 目的:平和の維持
 安全保障理事会
 常任理事国 には拒否権
 (アメリカ, イギリス, フランス, ソ連, 中国)

1945 年 4 月、サンフランシスコで国際連合憲章の調印が行われ、10 月に、平和を維持する機関として、ニューヨークに本部を置く国際連合がつくられた。国際紛争の解決をはかるために安全保障理事会が設置され、アメリカ、イギリス、フランス、ソ連、中国が常任理事国となった。

非常任理事国は 10 か国で、選挙で選ばれ任期は 2 年である。

理事会の決定には、15 理事国のうちの 9 か国以上の賛成が必要である。

ただし、常任理事国の中で反対が 1 票でもあれば否決されるという五大国一致の原則がとられている。

このような常任理事国の権利を拒否権という。

[問題 2]

次の文章を読んで、空欄①～⑤にあてはまる語句を書け。

第二次世界大戦後、(①)を中心とする資本主義の(②)側諸国。(③)を中心とする社会主義の(④)側諸国、旧植民地から独立を達成した南の諸国と、世界は3つに分かれた。政治や経済だけでなく、科学技術やスポーツでも(①)と(③)の対立が深まり、緊張状態が続いた。このような状態を、熱い戦争(熱戦)に対して(⑤)という。

[解答欄]

① アメリカ	② 西	③ ソ連	④ 東	⑤ 冷たい戦争(冷戦)
--------	-----	------	-----	-------------

[解説]

冷たい戦争(冷戦)

西側：アメリカが中心、資本主義諸国
北大西洋条約機構(NATO)

東側：ソ連が中心、社会主義諸国
ワルシャワ条約機構

ドイツ：西ドイツと東ドイツに分断

戦後アメリカを中心にする西側諸国(資本主義諸国)と、ソ連を中心にする東側諸国(社会主義諸国)の対立が激しくなった。ドイツは西半分をアメリカなどが、東半分をソ連が占領したが、戦後の米ソの対立のために、そのまま分割されて資本主義の西ドイツと社会主義の東ドイツになった。

アメリカを中心とする西側諸国は、1949年に北大西洋条約機構(NATO)という軍事同盟を結んだ。

これに対し、ソ連を中心とする東側諸国は、1955年にワルシャワ条約機構を結んだ。

このような東西の対立は深刻なものであったが、核戦争の恐怖から米ソの直接の軍事衝突にまでは至らなかった。戦火は交えない深刻な対立であったため、冷たい戦争(冷戦)と呼ばれた。

[問題 3]

次の各問いに答えなさい。

(1) 第二次世界大戦後の国際社会で、超大国として大きな力を発揮した2つの国はどこですか。

(2) (1)の2国を中心とする東西両陣営の間には、大きな戦争がいつおこるかわからないほどの緊張関係がありました。この対立のことを何といいますか。

[解答欄]

(1) アメリカ、ソ連	(2) 冷たい戦争(冷戦)
-------------	---------------

[問題 4]

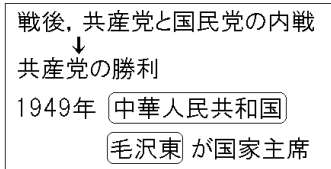
中国について、次の各問いに答えなさい。

- (1) 国民政府との内戦に勝利した中国共産党の指導者の名前を漢字で答えなさい。
- (2) (1)の人物を国家主席とする、1949年に成立した国家の正式名称を漢字で答えなさい。

[解答欄]

(1) 毛沢東	(2) 中華人民共和国
---------	-------------

[解説]



第二次大戦後の中国では共産党と国民党の内戦が始まり、これに勝利をおさめた共産党が、1949年、毛沢東を主席とする中華人民共和国をつくった。敗れた国民党の蒋介石は台湾にのがれた。

[問題 5]

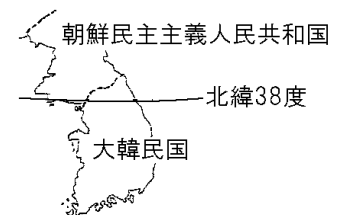
朝鮮では1948年に2つの国に分かれた。①北朝鮮、②南朝鮮はそれぞれ何という国になったか。正式国名で答えよ。

[解答欄]

①朝鮮民主主義人民共和国	②大韓民国
--------------	-------

[解説]

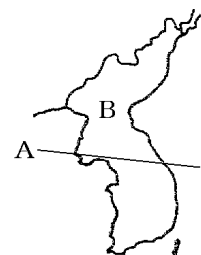
朝鮮は、日本の敗北により植民地から解放されたが、北緯38度の線を境に、北をソ連に、南をアメリカに占領され、やがて1948年には、北に北朝鮮(朝鮮民主主義人民共和国)、南に韓国(大韓民国)がつけられた。



[問題 6]

右の地図を見て、各問いに答えなさい。

- (1) 分割占領する時に使われた、地図中Aの緯線は何度の緯線ですか。
- (2) 地図中Bの国が武力統一をめざして南下したことをきっかけにして始まった戦争を何といいますか。
- (3) この戦争が起こったのは何年ですか。



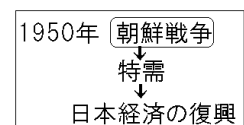
[解答欄]

(1) 北緯 38 度	(2) 朝鮮戦争	(3) 1950 年
-------------	----------	------------

[解説]

1950年、北朝鮮が韓国に侵攻して朝鮮戦争が始まった。韓国軍は半島の南端まで追いつめられたが、アメリカ軍を主力とする国連軍が韓国を助けるため参戦した。国連軍が北朝鮮を追って、中国との国境に近づくと、今度は中国が北朝鮮側に立って参戦し、戦局は38度線付近で一進一退をくり返した。

朝鮮戦争が起こると、アメリカは大量の軍需物資を日本に発注した。そのため、日本経済は不景気から回復し、復興を早めることができた。



[問題 7]

朝鮮戦争の時、日本では、警察予備隊が組織されたが、これは次第に強化され、現在、何という組織になっているか。

[解答欄]

自衛隊

[問題 8]

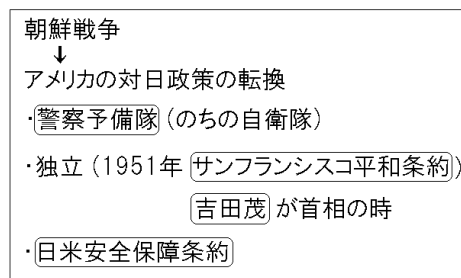
朝鮮戦争は、日本に大きな影響を及ぼした。これに関し、次の各問いに答えなさい。

- (1) GHQ が活動を制限したのはどんな思想を持った人々ですか。
- (2) 日本につくらせた自衛隊のもとになる組織は何ですか。
- (3) アメリカは、この戦争により日本の独立を急がせたが、日本の独立を認めた条約を何といいますか。
- (4) (3)の条約にサインをした、当時の日本の首相は誰ですか。
- (5) 日本は(3)の条約の締結と同時に、引き続き日本国内でのアメリカ軍の駐留と、軍事上の施設の利用をアメリカに認める条約を結んだが、これを何といいますか。

[解答欄]

(1) 共産主義	(2) 警察予備隊	(3) サンフランシスコ平和条約
(4) 吉田茂	(5) 日米安全保障条約	

[解説]



朝鮮戦争が始まると、アメリカは日本に警察予備隊をつくらせた。これが現在の自衛隊の前身である。アメリカは日本を西側陣営の強力な一員にするため、サンフランシスコで講和会議を開き、日本の独立を急がせた。1951年、サンフランシスコ平和条約が締結され、日本はようやく独立を回復した。しかし、ソ連などの社会主義国は条約に反対して調印せず、戦争の最大の被害国である中国は会議に招かれなかった。また、日本が多額の賠償金支出にたえられないことから、大半の国が賠償を求めなかった。また、日本が侵略したアジアの国々との間でも、経済協力を賠償にかえることが多く行われた。これと同時に、日本に対する武力攻撃を防ぎ、東アジアの平和を維持するために、アメリカと日米安全保障条約が結ばれた。吉田茂が首相のときであった。